

一般社団法人コンピュータ教育振興協会(ACSP)とは

一般社団法人コンピュータ教育振興協会(ACSP)は、CAD利用者技術者試験をはじめとした各種検定の主催、運営を目的として、平成21年1月に設立された非営利法人です。ACSPでは、検定業務のほかに、職業紹介サイト「ACSP Job Road」や情報提供サイト「Tech-α」の運営などを行い、事業を通じて学生および社会人の自己啓発意欲向上や就・転職などの支援を行っています。



一般社団法人コンピュータ教育振興協会

東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル3F <http://www.acsp.jp/> info@acsp.jp



Space Designer 検定試験

Certification of Space Designer

Space Designer 検定試験とは

リフォーム、リノベーション業界で即戦力となる、質の高いインテリアパース画と提案書を作成できる人材を育成することに焦点をあてた検定試験です。

検定試験に向けた勉強を通して、製図、インテリアの知識およびパース作成ソフトウェアを学習している方々が、業界で求められるスキルを身につけることができます。業界のプロが課題を作成し、パース画と提案書を評価基準に基づいて総合的に判定します。

主催：一般社団法人コンピュータ教育振興協会(ACSP)

特別協力：大和ハウスグループ 株式会社デザインアーク

協力：安心計画株式会社、株式会社川島織物セルコン、大光電機株式会社、TOTO株式会社、リリカラ株式会社、AC Studio社

申込期間

平成26年12月1日(月)～平成27年1月19日(月)

試験期間

平成27年2月4日(水)～2月13日(金)

結果告知

平成27年3月中旬

受験料

一般 15,000円(税別)

初回検定キャンペーン!

10名様以上の団体申込で
受験料が割引になります。



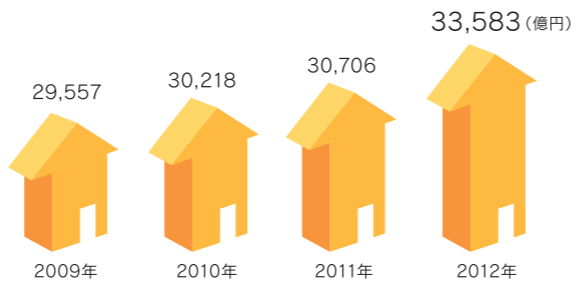
<http://www.acsp.jp/sd/>

国内には、旧建築基準法による建築住宅が、現在約1,600万戸(総務省「住宅・土地統計調査(平成20年)」)あるとされており、今後、住宅の「リフォーム」や「リノベーション」は、ユーザにとって既存住宅の有効活用、経費削減、資産価値の向上、さらに建築資材の継続的利活用による環境対策など、多大なる価値を見出すことができます。

一方、住宅の「リフォーム」や「リノベーション」業界は、建築業界のみならず、すでに異業種の参入によって毎年市場規模が急速に拡大しており、今後は質の良い人材確保が急務となります。これらの流れは、特に女性の就業機会の拡大や地方経済の拡大・活性化に繋がります。

そこで、ACSPでは、上記業界に対応する質の高い人材育成のため、建築図面を理解でき、ソフトウェアを利用して「リアルなパース画と説得力のある提案書」を作成できる人物像に焦点をあて、新検定試験を開始いたします。

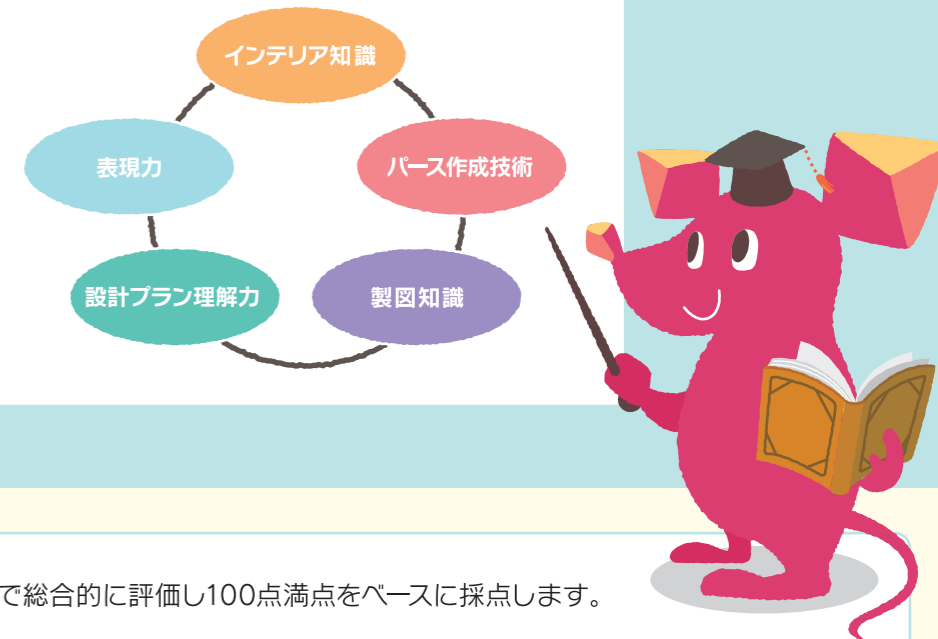
建築物リフォーム・リニューアル住宅に係る工事受注高



出典:国土交通省 建築物リフォーム・リニューアル調査報告書

求められる人材

拡大する住宅リフォーム&リノベーション業界では、設計士やインテリアデザイナーらのプラン意図を確実に汲み取り、自らの知識とセンスでソフトウェアを利用したパース画上で表現し、説得力のある提案書を作成する能力が求められています。



試験名 Space Designer検定試験

英語名: Certification of Space Designer

資格名

- ① Space Designer 1級(パース画ならびに提案書)
- ② Space Designer 2級(パース画)

Space Designer検定試験は課題提出方式で実施します。

試験方法

- 1 専用公式Webサイト「マイページ」に登録
- 2 専用公式Webサイトから課題(図面/家具・照明器具などの3次元モデル/テキスト用イメージファイル)をダウンロード
- 3 学校、自宅、職場などで課題に基づいてパース画と提案書を作成
- 4 提出期限までに専用公式Webサイトへ作品をアップロード

結果発表 専用公式Webサイトのマイページにて結果告知

試験期間 基礎課題(パース画) 平成27年2月4日(水)～ 2月 6日(金)

応用課題(パース画および提案書) 平成27年2月4日(水)～ 2月13日(金)

※ 基礎課題のパース画は全受験者が提出する課題です。

受験資格 特になし
※ただし各種ソフトウェアによるパース画作成とインターネット接続環境(申込、問題配布、課題提出のため)が必要です。

試験内容 1つの問題に対して、基礎課題としてパース画を、応用課題としてパース画と提案書(空間コンセプトをまとめたもの)を作成します。



「評価・判定委員」が次の基準で総合的に評価し100点満点をベースに採点します。

基礎課題(パース画)

- ① 問題図面から正しく空間形状が読み取れている。
- ② アングルの画角、アイレベルが要求されたとおりになっている。
- ③ 仕上げ材が指定どおり正しく表現され、その質感が実際の商品と著しく異なる表現である。
- ④ 造作家具が指定の図面どおり表現されている。
- ⑤ 置家具、設備、照明器具が図面どおり正しく表現されている。
- ⑥ 問題図面から読み取れる条件を考慮した、太陽光や照明器具などの光の広がりが表現されている。

評価

パース画像の評価基準

- ① 内装材や家具の質感が現実的な見え方に近い表現となっている。
- ② 問題の条件から読み取れるインテリアスタイルに合致した添景である。
- ③ 指定の家族構成、ライフスタイルを考慮した添景が挿入されている。
- ④ ウィンドウトリートメントが正しく表現されている。

応用課題(パース画および提案書)

提案書の評価基準

- ⑤ 表現するインテリアスタイルとして適切なカラー、フォントで作成されている。
- ⑥ 提案書として必要なパース画像を補完するデザインコンセプト、イメージ画像等が貼付され、かつその内容が指定のインテリアスタイルに合致したものである。
- ⑦ 提案書のコンセプトやインテリアイメージを伝えるために必要な説明が、適切かつ簡潔な文章で記載されている。
- ⑧ バランスのよい魅力的な提案書となっている。

受験料 一般: 15,000円(税別)
団体(10名様以上): 12,000円(税別)

申込方法・詳細 <http://www.acsp.jp/sd/>

合格者メリット

Space Designer1級合格者は、有資格者と求人企業を結ぶACSP Job Roadへ登録し、キャリアチャンスを広げることができます。更に最高得点の合格者は、最優秀賞としてパース画と提案書を公式Webサイトに1年間掲載いたします。



試験に関するお問い合わせ

Space Designer検定試験センター

公式Webサイト (<http://www.acsp.jp/sd/>)の「お問い合わせ」より
または sd_cs@acsp.jp までメールにてご連絡ください。